

石和西小学校の概要

本校は、平成16年に唐柏地区、小石和地区、向田地区を学区として、富士見小学校から分離して新設されました。今年で、開校22年目を迎えます。

「かしこく なかよく たくましく」を校訓に、開校以来、子どもたちの健やかな成長を目指し、保護者、地域の方々に支えられ、歴代の校長をはじめ全教職員が一丸となって新しい学校を創るための教育環境整備、魅力ある学校づくりに心血を注いできました。

この教育環境を維持・向上させながら、一人一人の個性や可能性を伸ばす教育活動を推進し、心豊かで、優しさあふれる子どもたちの育成に努めております。

「学校創立記念日」6月24日（校歌を制定し、記念植樹をした日）

【学校の特色】

■学校施設

- ・木材を多く使用した、ぬくもりのある近代建築の校舎で、廊下が広くゆとりのスペースがある造りになっています。廊下では学年集会もできるなど、様々な場面に応じた教育活動を行うことができます。
- ・6箇所の門扉はすべて施錠できます。8台の防犯カメラが常時作動し、セキュリティの強化に努めています。
- ・最上階には、周囲の街や山並みを360度見渡すことができる展望室があります。大型の望遠鏡も一台設置しており、遠くを観察することができます。
- ・エレベーターが1基あり、校舎全体にバリアフリーの工夫がされています。
- ・1階児童昇降口を入ると、1・2階の吹き抜けの広々としたふれあいホールがあり、集会やミニコンサートなどに利用することができます。
- ・校庭南東部には、高い木々に囲まれたビオトープがあり、自然観察の場、子どもたちにとって癒しの空間となっています。
- ・特別教室棟の1階には26畳の和室があり、茶道教室や華道教室の開催に利用可能です。



■西小タイム（朝の活動）

- ・本校では始業前の15分間を活用して、1・2年生は「朝の読書」を中心に、3年生以上は、火・木曜日が読書、月・水・金曜日には国語のモジュール学習を行い、漢字や言語活動に関わる学習を進めています。「朝の読書」には、全教職員が他学級に自身の選んだ本を手にして「読み聞かせ」に訪問しています。子どもたちにも大好評で、読書意欲をかき立てています。
- ・不定期にはなりますが、歌の取り組みや体力づくりの取り組みなども行っていく予定です。

■地域・ボランティアとの連携

- ・地域の大きな協力者である「NPO法人学びの広場ふえふき」のメンバーの皆さんが、「放課後子ども教室」を開設してくださり、放課後における子どもたちの健全な育成にご尽力いただいています。現在は、学童保育に入所していない希望者を対象に、1年生教室隣の生活室にて、「ふれあい教室（1.2.3年生）」「復習教室（4.5.6年生）」を、月曜日～金曜日まで毎日開設していただきます。
- ・「石和西小地域安全ボランティア」「小石和区活性化委員会」そして唐柏区や向田区の保護者の皆様が、児童の安全確保のために日々街頭に立って交通安全指導並びに見守り活動をしてくださっています。学校では交通安全を願って日々指導に当たると同時に、関係諸機関と連携して交通安全教室を実施しています。
- ・令和6年度3学期より、「ちょボラ（ちょこっとボランティア）」活動をスタート。保護者の皆様だけでなく、民生委員の皆様、石和地区活性化委員会の皆様にも呼びかけ、昨年度は6年生の家庭科の授業で「ミシンボランティア」に来ていただきました。今年度は、その活動をさらに広げていく予定です。

■子どもを守り育てるPTA活動

- ・子どもたちの生命を守るため、地域・家庭と連携した交通安全に努めています。特に、自転車の乗り方について、PTA活動の一環として取り組んでいます。
- ・「携帯電話・スマートフォンの与え方・使い方」が、喫緊の課題となっています。買い与える場合は、情報機器の明暗、表裏をしっかりと理解した上で、「フィルタリングをかける」「ルールを決める」等、厳しく対応していかないとなりません。本校ではPTAと連携して、この問題への取組を進めています。また、PTA活動とは少し離れるが、新入生保護者説明会の際に、早めに「小学校生活の中でこれから起こりうる課題」を伝えることで、スマホ等の所持について慎重に考えてもらえるよう問題提起も行うようにしている。

■令和7年度の学級編制・学年別児童数（R7.4.14）

学年	学級編制	児童数
1 学年	1 学級	3 8
2 学年	2 学級	4 7
3 学年	2 学級	4 5
4 学年	3 学級	5 4
5 学年	1 学級	3 6
6 学年	2 学級	4 9
特別支援学級	4 学級	(1 9) 内数
合計	1 5 学級	2 6 9